

1 施設名

浅間台地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

山坂も多く高齢になると外出がしにくい、西区で一番人口が多い第6地区、また商業地の横浜駅を抱え高層マンションの住民が増加している第5地区は、転入者と地域のつながり、高齢者などの把握やの交流の希薄などが課題となっています。

当プラザでは、さらに地域の特性や現状を把握し、町内会館やマンションなどに積極的に出向き出前介護講座の実施、子育て支援のための交流の場づくり、民生委員さん等地域の福祉関係者に向けた地域ケア会議を実施し、様々な角度からの事業を通じて支援のためのネットワークの構築づくりを継続していきます。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

高齢者や地域の住民が利用する施設のため、安全かつ安心して利用して頂けるよう各設備の保守、各部屋や共有部の床の定期清掃などを計画的かつ適切に実施していきます。また、異変に気づいた場合は、早急に修繕、更新等の改善策を実施します。

イ 効率的な運営への取組について

経費節約を念頭に置き、節電、節水等に心掛け、また物品等の必要性や費用対効果等を検討したうえで購入する等無駄な出費を抑えます。

法人本部と連携しながら効率的な運営に努めます。

ウ 苦情受付体制について

各事業について利用者等から苦情があった場合は、苦情対応マニュアルに基づき、苦情調査検討委員会を開催し、迅速に対応していきます。

職員は苦情内容を真摯に受け止め、事実関係や改善策を検討、その結果は利用者に説明し解決に努めます。

また当法人でも第三者委員を設置し苦情受付の対応を充実させているほか、苦情解決対応をフロー図にして館内に掲示しております。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

同敷地内にある養護、特養とプラザの3施設が、消防計画やマニュアルに基づき夜間、昼間の設定で一体的に消防訓練を行い、非常時迅速に対応出来るよう努めます。

また、災害時における特別避難場所として備蓄物資の維持管理を適切に行います。

オ 事故防止への取組について

建物、設備、設置物の故障、危険性などについて、施設長、各事業職員が常に見まわり確認を行います。また、危険な体験は、ヒヤリハット報告を発し、各事業毎や必要に応じて事故防止委員会を開催し検討するなど、事前に察知する。また必要に応じて修繕などをして未然に防ぐ、また再発防止に努めていきます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護に関する法令を遵守し、個人情報取扱マニュアルの基づき、個別ファイル等は施錠ができるキャビネットを使用するなど、個人の権利や利益を侵すことのないよう情報を適切に取り扱います。

また、年度はじめや新任職員には、個人情報保護に関する職員研修を実施し、その取扱いについて確認をし、誓約書に全職員が署名を行い、市に提出します。

キ 情報公開への取組について

施設内の掲示板には、事業計画・事業報告・アンケートの結果、改善の取組等を公開します。運営規定、契約書等は、誰でも見られる場所にファイルを設置し対応します。また、法人のホームページ活用して、財務情報も公開します。

ク 人権啓発への取組について

施設内の研修として、人権についての研修を行い人権啓発の推進に取り組みます。
また、法人では、理念でもある「人権を尊重した環境整備」に基づき、健全に働けるよう思いやりのある職場づくりに努めます。

ケ 環境等への配慮及び取組について

車輛の使用は必要最低限とし、アシスト自転車を積極的に利用します。
節電、節水、ゴミの分別等ミーティング等で周知し、全職員で取り組みます。
公共構築物シックハウス対策ガイドラインに基づき、日々換気を行い、工事の際には必要な対策をとるなど対応します。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

看護師 1名
主任ケアマネジャー 1名
社会福祉士 1名

《目標》

高齢者の生活機能維持・向上、自立支援を配慮したケアプランを作成し、適切にケアマネジメントと定期的なモニタリングをし、その都度プランの見直しを行い、ご利用者が在宅で生活できるよう支援していきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 自己負担は頂いておりません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

フットワークの軽さをモットーに相談、訪問活動を継続していきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
128	110	100	100	100	100
10月	11月	12月	1月	2月	3月
90	90	90	80	80	80

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者兼介護支援専門員（常勤兼務） 1名
 介護支援専門員（常勤専従） 4名

《目標》

- ・人権尊重とプライバシーの保護
- ・質の高い安定した福祉サービスの提供を理念に、信頼とフットワークでご利用者、ご家族様の立場に立った支援を目指します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ケアマネジメント業務に関して、ご利用者様の実費負担は頂いておりません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

住み慣れた地域で安心・安全な生活を送ってくださるようによく相談をさせていただきます。公正・中立な立場で社会資源のネットワークを活用し、ケアプラザとして地域包括との連携や医療機関との連携強化に努めていきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
167	168	169	170	171	172
10月	11月	12月	1月	2月	3月
173	174	175	175	175	175

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎
- 入浴
- 食事
- レクリエーション・体操・機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分（1回）		● 2割負担分
（要介護1）	704円	1,407円
（要介護2）	831円	1,662円
（要介護3）	963円	1,926円
（要介護4）	1,095円	2,189円
（要介護5）	1,227円	2,453円
● 食費負担	650円	

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	5名
生活相談員	7名	運転兼業務員	3名
看護職員	5名		
介護職員	17名		

《目標》

高齢者を対象に、健康チェック・入浴・レクリエーション、機能訓練などの必要な介護サービスを提供することで生活上の機能を維持、清潔保持、精神面の活性化等を図っていきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

自然に囲まれ四季折々の花が咲き、鳥の声が聞こえる落ち着いた環境です。おもてなしの心を大切に充実した時間を過ごして頂けるよう、スタッフが一丸となってサービスを提供しています。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
600	600	690	710	690	680
10月	11月	12月	1月	2月	3月
700	710	650	650	640	670

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎
- 入浴
- 食事
- レクリエーション・体操・機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- | | | |
|---------------|---------|---------|
| ● 1割負担分（1か月） | | ● 2割負担分 |
| （要支援1） | 1, 766円 | 3, 621円 |
| （要支援2）（週2回利用） | 3, 621円 | 7, 241円 |
| （週1回利用） | 1, 766円 | 3, 621円 |
| ●食費負担 | 650円 | |

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	5名
生活相談員	7名	運転兼業務員	3名
看護職員	5名		
介護職員	17名		

《目標》

高齢者を対象に、健康チェック・入浴・レクリエーション、機能訓練などの必要な介護サービスを提供することで生活上の機能を維持、清潔保持、精神面の活性化等を図っていきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

自然に囲まれ四季折々の花が咲き、鳥の音が聞こえる落ち着いた環境です。おもてなしの心を大切に充実した時間を過ごして頂けるよう、スタッフが一丸となってサービスを提供しています。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
24	22	18	11	14	10
10月	11月	12月	1月	2月	3月
10	14	12	12	13	20

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分（区と協議の上、策定して下さい。）

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・子ども・障害分野への対応）

高齢者、子ども、障害者など関わりなく幅広い相談について対応し、地域の資源につなげていくように努めます。また、相談内容に応じて、区役所等関係機関と連携し適切なサービスにつなげていきます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

毎月5職種が参加するミーティングを行い、地域情報を共有して事業につなげていきます。また、支えあい勉強会では、地域交流と地域包括が協力して取り組み、「障がい」をテーマに年間を通じて実施していきます。

3 職員体制・育成

職員の資質向上が行なえるよう年間を通し毎月部内研修を計画的に実施していきます。また、今年度は「笑顔で挨拶」を標語に全体で接遇対応に心がけていきます。

4 地域福祉のネットワーク構築

地域の民児協や地区社協や区社協で行われる各分科会に定期的に参加し、つながり作りをしていきます。また子育て分野では、地域の子育て支援に関わる民生委員や団体と連絡会を行い、情報交換に努めていきます。その他、子ども食堂「にこにこ広場」では、事務局を担って、「第六地区居場所作り検討会」と一緒に運営していきます。

5 区行政との協働

地区支援チームの一員として地域福祉保健計画の推進に取り組んだり、区や社協に活動中知りえた情報は提供していきます。また、4ケアプラザ合同のウォークラリーは継続して実施し、ケアプラザの周知に努めていきます。その他、子どもの居場所事業である「放課後キャンパス」を実施していきます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域ニーズに即した事業展開をしていくために、地域アセスメントを行い、5職種で共有して活用していきます。また地域の子育て支援情報は、毎月整理し、地域に発信していきます。その他、各町内や団体で作成し、発行されている広報誌を積極的にケアプラザで掲載していきます。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

広報誌を活用して、ケアプラザを利用して頂く環境を作ります。また自主事業に参加された方に、必ず貸し館の利用案内を行い、自主サークルとして活動して頂けるよう働きかけます。

3 自主企画事業

既存の自主事業を継続して実施し、地域団体と一緒に取り組むことで地域での連携を高めます。また子どもの居場所事業や子ども食堂「にこにこ広場」を実施していきます。その他、幅広い地域の男性の支援を目的とした事業を企画し、実施していきます。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

区社協からのボランティア希望者をボランティアグループに紹介し、活動が継続していけるよう環境を作ります。また、浅間台地域ケアプラザで活動する「ちょこっとボランティア」を継続していけるよう支援していきます。同じく、「傾聴ボランティア」グループの課題やニーズに対応し、支援していきます。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

経年的な相談統計において相談件数の少ない所に、出前講座を通し包括の周知をしています。また、今後もフットワークを良くすることを継続し訪問活動していきます。

地域包括支援ネットワークの構築

交流・生活支援コーディネーターと協働し、エリア内の社会資源リストを作成していきけるようにします。また、地域ケア会議を活用し地域の見守り活動の仕組みを住民と共に築いていきます。

実態把握

地域における高齢者に関する独自アンケートを作成、配布し、ニーズの把握に努めていきます。また、自治会や民児協定例会にて地域課題の収集に努め、ケアプラザからの情報発信もしていきます。

2 権利擁護

権利擁護

自治会やシニアクラブ等での出前講座や、他ケアプラザとの共催事業を通し後見制度の周知に取り組んでいきます。また、引き続き個別相談対応もしていきます。

高齢者虐待

虐待発生リスクを高める認知症との関連性や虐待に対する周知を出前講座等で行っていきます。また、介護者の集いなども活用し未然に防ぐための体制をつくっていきます。

認知症

認知症のケースによっては認知症初期集中チームと連携して取り組んでいきます。また、キャラバンメイトさんが多いエリアなのでエリア内での勉強会や連絡会の実施に繋がるよう取り組んでいきます。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

認知症のケースによっては認知症初期集中チームと連携して取り組んでいきます。また、キャラバンメイトさんが多いエリアなのでエリア内での勉強会や連絡会の実施に繋がるよう取り組んでいきます。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

昨年度の地域ケア会議よりあがった地域の課題から、地域の見守りネットワークの仕組み強化と新たな取り組みが継続的に行えるよう支援していきます。

医療・介護の連携推進支援

エリア内の医療機関や薬局に対し、ネットワーク構築と包括の活動周知を目的に個別訪問をしていけるよう取り組んでいきます。更に、在宅医療連携室の会議に参加し、情報交換もしていきます。

また、ケアマネジャーが薬局等との情報交換もできるよう研修会も計画していきます。

ケアマネジャー支援

個別支援としてはサービス担当者会議の参加、困難事例や緊急対応支援のほか同行訪問やプラン作成助言などを継続して行っていきます。

また、主マネ共催ケアマネサロン、4包括共催の研修会を年間で計画し開催していきます。更に、自主事業としてのケアマネ勉強会も計画しています。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

昨年に引き続き、多職種ミーティングを開催しネットワーク構築に取り組みます。また、昨年の地域ケア会議より継続している「見守り」や「介護予防」の課題が地域活動に具体化し、それに対する継続支援も丁寧に実施していきます。

介護予防事業

介護予防事業

元気づくりステーション支援の継続と様々な場所を活用し、地域の方が参加しやすい介護予防活動のネットワークが構築できるよう働きかけていきます。

生活支援・地域交流・包括

生活支援体制整備

ニーズ・資源の把握・分析、資源情報リストの作成

ニーズを把握するために、地域へのアンケートを行い、情報の収集、整理、分析して資源情報リストを作成します。

区域、圏域の目標や取組み事項の設定に役立て、既存の活動支援、今後の支援に活用します。

圏域レベルの協議体の設置・開催

日常生活圏域の現状と課題を洗い出し、地域の支援者、住民、企業と意見交換を行い、構成員となりえそうな方に働きかける。

区役所、区社協、地域住民、企業と協働して協議体設置に向けて、取組みます。

圏域レベルの目標・取組事項の設定

地区のアセスメントを適切に行い、情報を整理して区、区社協と情報を共有し、区の現状課題を把握します。

区、区社協と協力し地域の方と意見交換を行い日常生活圏域の目標、取組事項を設定します。

具体的な取組事項への着手

生活支援コーディネーターだけでなく、地域交流コーディネーター、包括3職種と連携しインフォーマル調査を行い、地域ケアプラザとして生活支援、介護予防の充実を進めていきます。

その他

平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書(モデル)

施設名: 浅間台地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護	生活支援
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	16227	23027	148	0	0	0	0	5480
	介護保険収入	0	0	0	8544	35207	82184	1393	0
	その他	0	0	0	0	777	6720	0	0
	経常活動収入	0	0	0	0	217	755	0	0
	職員給食費収入他	0	0	0	0	20	5768	0	0
	経常活動収入	0	0	0	0	540	0	0	0
	利用者等利用料収入	0	0	0	0	0	197	0	0
	経常活動収入 認定調査料 財務活動等 整備資金借入金元金償還補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
収入合計(A)	16227	23027	148	8544	35984	88904	1393	5480	
支出	人件費	10689	20039	0	0	22829	77231	0	5171
	事務費	884	430	0	0	555	6904	0	
	事業費	1188	1555	0	0	61	6726	0	309
	管理費	2611	694	0	0	0	0	0	
	その他	855	0	0	6351	0	0	0	0
	経常活動 交流人件費消費税・予防プラン 委託料・職員給食費他	855	0	0	6351	0	0	0	0
	修繕・運協他	0	0	0	0	0	1062	0	0
	指定管理料等返戻金 設備資金借入金元金償還金支出他	0	0	0	0	0	262	0	0
支出合計(B)	16227	22718	0	6351	23445	91923	0	5480	
収支 (A) - (B)	0	309	148	2193	12539	-3019	1393	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

平成28年度 自主事業計画書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サロン「水仙会」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認。食事と交流の場。福祉保健に関する情報の提供	毎月第3水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニサロン 「心の散歩道」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認及び趣味作り。交流の場と福祉保健に関する情報の提供	毎月第4水曜日 (8月、12月を除く) 年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 「親子であそぼ！」	子どもの健全な育成のための支援と親同士のネットワーク作りの場の提供。親子遊びや集団遊び、絵本の読み聞かせなど	毎月第1水曜日0～1.5歳(年12回)、毎月第2水曜日1.5歳～未就園児(年12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 フリースペース 「ひだまり」	乳幼児をもつ親同士のネットワーク作りの場の提供	毎月第1、第2水曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳いきいきトレーニング講座	認知症予防、音読、簡単な計算、漢字の書き取りと簡単な体操	毎月第2、第4火曜日(8月を除く) 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふみの会	独居高齢者の社会的交流とボランティアの育成。外出できない高齢者に手紙を送り、社会とのつながりの意識付けを図る。	毎月第4金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙教室	同じ趣味をもった仲間同士のネットワーク作り	毎月第4月曜日(1月、8月、12月を除く) 年9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたの会	社会的交流、仲間作りの場(閉じこもり防止)。童謡唱歌をみんなで唄う。	毎月第1木曜日 年12回

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこっとおりがみタイム	認知症予防。折り紙で簡単な作品をつくる。	毎月第2、第4火曜日（8月を除く） 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ひだまりwithびすけっと	子育て支援ボランティア「びすけっと」とケアプラザ職員による子育て支援情報の提供や親同士の交流の場の提供。自由遊びや読み聞かせ	毎月第4水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコンに親しむ会	講師の指導でパソコンを学び、参加者同士の交流を図る。	毎月第2、第4土曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
笑いヨガ	講師の指導で笑いヨガを学び、健康増進と日常生活の活性化をめざす。	毎月第3月曜日、または火曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ごちそうさんサロン	講師の指導で高齢者が食事作りをし、会食する。	毎月第2月曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ナツボラ	小中学生を対象に車イス体験や高齢者体験を通じてボランティア活動に興味をもってもらうようにする。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
味噌づくり教室	講師の指導で味噌づくりを行い、栄養のバランスを考えて健康増進を図る。	1月と8月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
浅間台地域ケアプラザ祭り	ケアプラザの周知と小中学生による楽器の演奏や歌の披露。また、地域の団体による出店など。	秋頃 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	プラザで活動されているボランティア向けの講習会と茶話会	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お餅つきだよ全員集合	西区地域自立支援協議会が障害児者を対象に社会的交流、仲間作りの場の提供	1月 1回

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
放課後キャンパス	小中学生を対象に参加者同士の交流の場の提供	毎週火曜、木曜日 年96回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
編み物教室	講師の指導により編み物を学び、参加者同士の交流を図る。	毎月第1、第3土曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
サロン「水仙会」	高齢者	258000	96000	162000	0	258000	0
	27人*12回						
	500円						
ミニサロン 「心の散歩道」	高齢者	50000	10000	40000	0	50000	0
	20人*10回						
	200円						
子育て支援 「親子であそぼ！」	未入園児・保護者	107448	35448	72000	53448	54000	0
	30組*24回						
	100円						
子育て支援 フリースペースひだまり	未入園児・保護者	0	0	0	0	0	0
	30組*24回						
	0円						
脳いきいきトレーニング講座	地域住民	0	0	0	0	0	0
	25人*22回						
	0円						
ふみの会	高齢者・地域住民	36000	36000	0	0	36000	0
	12回						
	0円						
絵手紙教室	地域住民	50112	9612	40500	50112	0	0
	15人*9回						
	300円						
うたの会	地域住民	32724	8274	24000	26724	6000	0
	20人*12回						
	100円						
ちょこっと おりがみタイム	地域住民	0	0	0	0	0	0
	10人*22回						
	0円						
ひだまりwithびすけっと	未入園児・保護者	40092	40092	0	40092	0	0
	10組*12回						
	0円						
パソコンに親しむ会	地域住民	12000	0	12000	0	6000	6000
	5人*24回						
	100円						
笑いヨガ	地域住民	26724	8724	18000	26724	0	0
	5人*12回						
	300円						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他	
ごちそうさんサロン	地域住民	182724		32724	150000	26724	156000	0
	25人 * 12回							
	500円							
ナツボラ	小中学生	2000		0	2000	0	2000	0
	10人 * 1回							
	200円							
味噌作り教室	地域住民	5400		0	5400	0	5400	0
	10人 * 1回							
	540円							
浅間台地域ケアプラザ祭り	地域住民	160000		160000	0	0	160000	0
	1回							
ボランティア交流会	地域住民	0		0	0	0	0	0
	1回							
	0円							
お餅つきだよ全員集合	障害児者	10000		10000	0	0	10000	0
	70人 * 1回							
放課後キャンパス	小中学生	36000		36000	0	0	36000	0
	10人 * 96回							
	0円							
編み物教室	地域住民	53448		5448	48000	53448	0	0
	10人 * 24回							
	200円							

事業ごとに別紙に記載してください。